



# 大崎市 農業委員会 だより

【第36号】

令和8年1月1日発行

● 編集・発行 ●

大崎市農業委員会

〒989-6188

宮城県大崎市古川七日町1番1号

TEL 0229-23-2219

FAX 0229-22-8045

e-mail: nougyo@city.osaki.miyagi.jp



10月21日大崎市鹿島台学童農園にて『なかよし園』4歳・5歳児さつまいもほり みんなでがんばる

こうした中、私達、農業委員会委員に、地域の貴重な資源である農地を守るため、遊休農地の発生防止と解消、担い手農業者への農地利用の集積・集約化、新規参入の促進などの活動が強く求められています。また、農業者の代表として、地域が目指す農地利用の姿を具体化する「地域計画」のブラッシュアップを進め、農業・農村を担う者の育成・確保に取り組みながら、本市の農業・農村の持続的発展に本年も意欲的に努めて参る所存ですので、市民皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、今年一年、皆様にとって素晴らしい年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

しかし、農業経営においては、生産コストの高止まり、自然災害の頻発・激甚化など、これまでにない厳しい環境に置かれております。

また、「令和の米騒動」では、食料供給への不安が顕在化し、食料安全保障の確保と持続的な農業・農村の構築に向けた、担い手の育成・確保と経営の安定化が、緊急かつ最重要課題であることが改めて明らかになりました。

鳴子ダムでは三十一年ぶりに貯水率ゼロパーセントで緊急放流するなど、不安を抱きながら迎えた実りの秋でしたが、番水、節水など官民総ぐるみでの水管理のかいあって、県北部で作況単収指数「九十九」、県産米一等米比率約九十三%と量・質ともよく、安堵したところであります。



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は農業委員会活動に格別なるご支援を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて、昨年の夏は記録的猛暑と少雨となり、水稻の出穂期を前に、

農業・農村の持続的発展に向けて

大崎市農業委員会 会長 佐々木 政直



# 農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します！

現委員の任期が令和8年7月19日に満了することに伴い、来期の農業委員と、農地利用最適化推進委員を募集します。

## 推薦を受ける者または応募する者の資格

農業委員会の所掌に属する事項に関し、その職務を適切に行うことができる者。  
※詳しくは、令和8年2月2日（月）より配布する募集要項をご覧ください。



## 主 な 活 動

### （１）農業委員

- 農地法に基づく許認可、農地転用案件への意見具申に伴う現地調査及び審議
- 農地等の利用の最適化の推進に関する指針の策定
- 農業一般に関する調査及び情報提供

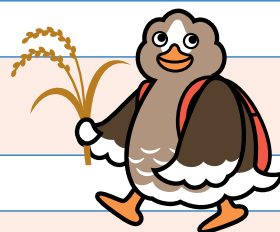
### （２）農地利用最適化推進委員

- 担当区域の農地集積対策に係る会議への出席
- 担当区域の農地利用状況調査
- 担い手への農地等の利用の集積・集約化
- 担当区域の農地パトロール
- 地域計画における目標地図の作成



## 任 期

令和8年7月20日から令和11年7月19日まで



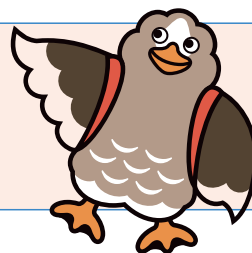
## 募集人数について

- （１）農業委員 26人 ※農業委員26人のうち、農業委員会の所掌に属する事項に関し利害関係を有しない者1人以上  
（２）農地利用最適化推進委員 26人（地区の定数は下表のとおり）

地区名	区 域	定数
第1区	大崎市古川の区域で第2区及び第3区の区域を除く区域	3人
第2区	大崎市古川穂波四丁目から八丁目、古川米袋、古川塚目、古川米倉、古川西荒井、古川飯川、古川渋井、古川新堀、古川耳取、古川柏崎、古川斎下、古川保柳、古川荒田目、古川上中目、古川南沢、古川大崎、古川清水、古川新田、古川矢目、古川引田、古川堤根、古川中沢及び古川新沼の区域	3人
第3区	大崎市古川宮沢、古川小林、古川桜ノ目、古川川熊、古川荒谷、古川小野、古川長岡、古川沢田、古川富長、古川休塚、古川狐塚、古川馬放、古川長岡針、古川刈尻、古川馬櫛、古川上埜、古川下谷地、古川清滝、古川清水沢、古川北宮沢及び古川雨生沢の区域	3人
第4区	大崎市松山の区域	2人
第5区	大崎市三本木の区域	2人
第6区	大崎市鹿島台の区域	3人
第7区	大崎市岩出山の区域	4人
第8区	大崎市鳴子温泉の区域	2人
第9区	大崎市田尻の区域	4人
合 計		26人

## 募集方法について

- (1) 農業者その他の関係者による推薦
- (2) 農業者などが組織する団体等による推薦
- (3) 候補者本人による応募



## 推薦及び応募手続きについて

- (1) 農業者その他の関係者による推薦は、2人以上の連名によるものとします。団体等による推薦は、推薦書に当該団体の代表者を記載して提出してください。
- (2) 候補者本人が応募する方は、応募届出書に必要事項を記入のうえ提出してください。
- (3) 推薦書又は応募届出書は、農政企画課、農業委員会事務局又は各総合支所の農業委員会事務局まで提出してください。  
※ファクス、電子メールによるお申し込みはできません。  
※推薦書・応募届出書は、令和8年2月2日(月)から農政企画課、農業委員会事務局および各総合支所の農業委員会事務局の窓口で配布、または、大崎市ウェブサイトからダウンロードできます。  
大崎市ウェブサイトアドレス <https://www.city.osaki.miyagi.jp>

## 推薦及び応募受付期間

令和8年3月2日(月)から令和8年3月31日(火)まで

## 推薦及び応募者等の公表

推薦・応募の状況については、氏名、年齢、職業等を募集期間の中間及び募集期間終了後に市ウェブサイトにより公表します。

## そ の 他

### (1) 農業委員

市長の求めにより、委員候補者審査委員会が農業委員候補者の審査を行います。審査基準に基づいた審査の結果が市長に報告され、農業委員候補者が決定します。農業委員候補者の決定後、市長が市議会の同意を得て農業委員を任命します。

### (2) 農地利用最適化推進委員

農業委員会が定める審査基準に基づき農地利用最適化推進委員候補者の審査を農業委員会が行い、農地利用最適化推進委員を決定します。農地利用最適化推進委員の決定後、農業委員会が農地利用最適化推進委員を委嘱します。



購読してみませんか？農業者の皆様を応援します！

わかりやすく解説  
農業・農政

忙しくてもまとめて読める

最新情報を逃さない  
経営・流通・技術

地域版  
身近な話題満載

週刊紙

頑張る若手や  
女性の元気を応援

～お申込み・お問合せは～  
お近くの農業委員、  
農業委員会事務局  
(☎23-2219)まで  
お願いいたします。

月4回金曜日発行 ～ 全国農業新聞の購読料 ～

紙 版 900円(税込)/月(年額10,800円)

電子版 700円(税込)/月(年額 8,400円)



## 農地等利用最適化推進施策の改善に関する意見書を市長へ提出

大崎市農業委員会では、農業委員及び農地利用最適化推進委員、一日女性農業委員会でいただいた意見を集約し、昨年十月三十日付で「農地等利用最適化推進施策の改善に関する意見書」として大崎市長へ提出しました。意見の主な内容は次のとおりです。

- ① 水田活用の直接支払交付金について
- ② 有害鳥獣駆除対策について
- ③ 担い手等（新規就農者、女性農業者等）の確保・育成について
- ④ 再生可能エネルギーについて
- ⑤ 生産資材、肥料等の価格高騰について
- ⑥ 食料安全保障について
- ⑦ その他



## 令和七年度 農業行政視察研修報告

取材 佐々木 俊通 委員

昨年七月二十九日、三十日の日程で、福島方面において行政視察研修を行いました。

一日目は、富岡町農業委員会を訪問し、震災から復興までの経過、太陽光発電パネル設置に関するガイドライン、地域農業の現状についての説明を受けました。震災後の農地の再生と営農を同時進行していく中で、課題が山積し、苦労されているとのことでした。大崎市にも共通する案件が多かったため質問（太陽光発電パネル設置や遊休農地等）も多く、活発な意見交換が行われました。

二日目は、福島県農業試験場を視察し、水稻栽培における昨今の高温対策と雑草稲についての研修を受けました。雑草稲の圃場は、県内で年々増加しているそう、本市でも予防対策が必要と感じました。

最後は、道の駅ふくしまでの視察研修です。その土地ならではの様々な地場産品がありましたが、桃の最盛期ということで沢山のお客さんで賑わっていました。

今回の研修で学んだことを情報として地域に還元し、少しでも役立てていければと思います。

## 第10回宮城県農業委員会大会で受賞

昨年、11月14日に開催された第10回宮城県農業委員会大会において、長年の活動実績が認められ、大崎市農業委員会から農業委員4名、農地利用最適化推進委員1名が宮城県知事感謝状を受賞されました。



佐々木 政直 会長

### 【宮城県知事感謝状】

佐々木 政直 会長

熊谷 安正 職務代理者

菅原 ひろみ 委員

中鉢 守 委員

齋藤 浩義 推進委員



熊谷 安正 職務代理者



菅原 ひろみ 委員



中鉢 守 委員



齋藤 浩義 推進委員



# 農業に対する女性の思い 第二回 一日女性農業委員会

取材 中鉢 守 委員

十一月五日、大崎市役所において令和七年度第二回 一日女性農業委員会が開催されました。

当日は各地から推薦された女性十三名、農業を学ぶ学生六名、計十九名の参加がありました。

会長・副市長の挨拶の後、大崎市長へ提出した「農地等利用最適化推進施策の改善に関する意見書」の内容について報告がありました。意見書の事項「担い手等の確保・育成について」において第一回の意見交換で出された意見を取り入れ、地域計画の協議の場への若者や担い手の積極的な参加・女性登用目標の設定・多様な担い手の確保等が盛り込まれた内容となりました。

講演は、株式会社まやまのさとうファーム代表取締役佐藤喜則氏から「農業のこれから」と題してお話をいただきました。佐藤氏が宮城県農業短期大学で農業を語り合える仲間と出会い、その後、海外研修での学びや苦労が、今のトマト栽培での成功の基礎となったことや、地元での

基盤整備事業をきっかけに「農地を守り将来の担い手に繋げるため、地域を活性化させるため、価格の変動に左右されない農作物の安定供給を目指すため」

土地利型農業に参入することを決めたこととお話しいただきました。

昼食後「農業のこれからについて」をテーマに意見交換をしていただきました。インターネット技術の活用、高騰した米価と下落への不安、高齢化や担い手不足への不安に対しではシルバー



佐藤喜則氏による講演

古川黎明高校生徒による発表



意見交換会

人材や企業の協力を得る仕組み作りなど、様々な意見が出されました。

その後、古川黎明高校の女子生徒の方々に、日本青年会議所主催の全国高校生政策甲子園にて会頭賞を受賞したお米プロジェクト「日本の主食である米を守るため、農業従事者の激減に対し、耕作の請負を可能にする直播への転換を支援する」と題した発表をしていただきました。

一日の会議を通して今の農業に求められるもの、今後の方向性、将来への期待と不安等、様々な思いや考えが参加者皆さんの中を巡り、意見やアンケートとして出していただけと思えます。これら貴重な意見を、今後の大崎市政への要望として活かしていきたいと思っています。

## 水稻検見を実施



古川地域での調査の様子

昨年九月一日、市内各地域の水稲作柄の実態を把握するため、農業委員による調査を実施しました。

市内六カ所の圃場を対象に、刈取り前に籾の実り具合を視視で確かめる「検見」という調査方法です。

昨年の異常気象による猛暑や、一部、鳥獣被害を受けた農地もあり、予想収量は、昨年に比べ若干下がりましたが、米の出来栄も良く安堵したところ。





# わくわく農業体験!!

鹿島台子育て支援総合施設なかよし園



取材 下山 信行 委員



おいもさんみい〜つけた!



ほくだけみつからな〜い



あつというまにおいものやま



あわてない、あわてない。



1・2・3・4・5ほん!?



おいしくなあれ



むずかしい...



みてみて!とれたよ



おおきいでしょ!



じょうずにできました



## 地域と共に育む心と体の成長 ～学童農園 食育活動の記録～

本園では、年間を通して地域の教育力を生かした体験活動を展開しています。5月には、鹿島台公民館の畑で3歳児が、学童農園で4・5歳児が、地域の畑の先生や学童農園の職員に教わりながら、さつまいもの苗を植えました。

10月には、待ちに待ったさつまいもの収穫です。大きさや形などが様々なさつまいもを、自分の手で掘り出し収穫の喜びを味わいました。収穫したさつまいもでスイートポテトや茶巾しぼり作りにも挑戦。自分達で育てた食材を使ったクッキング体験は、食への関心を高め感謝の心を育む機会となりました。

また、夏には学童農園で収穫したじゃがいもや、園で育てた夏野菜を使い、食生活改善推進員と一緒に「夏野菜カレー作り」に取り組みました。野菜を洗い、包丁で切る、煮込むといった過程を通して食材の大切さや調理の楽しさを実感することができました。

活動を通して子供たちは自然の恵みや地域の方々との触れ合いの中で、健やかな心と体を育んでいます。地域の皆様の温かいご協力に心より感謝しています。

鹿島台子育て支援総合施設なかよし園 園長 中井 理香





# がんばる農業者

取材 菅原 清一 委員



古川地域 門脇 潤 さん

今回、紹介するのは古川地域の門脇潤さんです。

就農は平成三十年頃からで、地域の営農組合が高齢化等で人手不足となり、手伝いをしたことがきっかけです。

現在は、組合で水稻（直播）、大豆、子実用トウモロコシの栽培や研修会にも積極的に参加し、農業を勉強中という門脇さん。

作業の合間には趣味の登山でリフレッシュしているそう

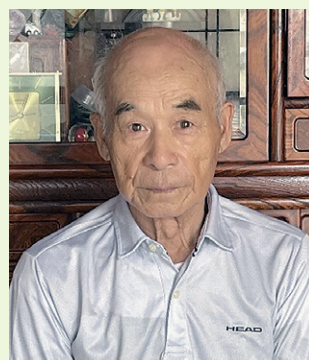
です。

門脇さん曰く、『農業の継承は難しい面もあるが、「基本+新しい事」を取り入れた。また、次世代が「やってみたい!」と思う、おしゃれでかっこいい経済的にも安定したビジネスモデルを作り、地域を活性化させたい」と、前向きな力強い言葉で語ってくれました。

ガンバレ!

## 農業者年金受給者の声

取材 中森 昭悦 委員



古川地域  
佐々木 徳 夫 さん  
(87歳)

佐々木徳夫さんが農業者年金に加入したのは、地域の方から勧められたことがきっかけです。加入した当時は、農業者年金制度を理解している方は少なかったそうです。

徳夫さんの父親は出生前に戦死されたため、農作業は祖父から教わったそうです。

祖父が体調を崩してからは、祖父をリヤカーに乗せて、田巡りをしながら作業を教わり、農地を守ってきたそうです。

「農業者年金を受給してみて、加入していて良かったと実感した。」と話す徳夫さん。農業者年金により、家族に金銭面で負担を掛けることもなく充実した日々を過ごしながら、行政區長や、いわゆる「多面組織」の代表などを歴任し、地域の応援団長的な役割を元気に果たしています。

## 農業者年金で備えましょう

農業者年金は、**積立方式・確定拠出型**の終身年金です  
**全額社会保険料控除**で大きな節税効果があります

詳しい年金額  
シミュレーション▶



### ○政策支援加入（保険料の国庫補助を受けた加入）で農業者年金に加入していた方へ

新制度の老齢年金をすでに受給しており、受給開始後に経営の変更がある場合（農業経営を移譲した等）、特例付加年金受給の可能性があるので、農業委員会にお問い合わせください。

### ○家族経営協定を結んでいる方へ

当初と協定の内容が変わっている場合、年金受給の可能性があるので農業委員会にお問い合わせください。

詳しくは… 農業者年金 検索 <https://www.nounen.go.jp>



# 大崎市農地賃借料情報

令和6年10月から令和7年9月までに締結（公告）された農地の賃貸借における賃借料水準（10a当たり）は、以下のとおりです。

## 1. 田の部

締結（公告）された地域名		平均額	最高額	最低額
古 川 地 域	基 盤 整 備 地 域	15,300円	22,000円	9,500円
	未 整 備 地 域	12,000円	20,800円	5,000円
松 山 地 域	基 盤 整 備 地 域	14,700円	18,000円	10,000円
	未 整 備 地 域	10,500円	15,000円	6,000円
三 本 木 地 域	基 盤 整 備 地 域	14,700円	20,000円	10,000円
	未 整 備 地 域	9,900円	18,000円	5,000円
鹿 島 台 地 域	基 盤 整 備 地 域	14,800円	16,000円	12,000円
	未 整 備 地 域	12,500円	15,000円	8,000円
岩 出 山 地 域	基 盤 整 備 地 域	11,500円	18,000円	8,000円
	未 整 備 地 域	9,100円	15,000円	5,000円
鳴 子 温 泉 地 域	基 盤 整 備 地 域	—	—	—
	未 整 備 地 域	5,000円	10,000円	2,800円
田 尻 地 域	基 盤 整 備 地 域	15,200円	18,000円	12,000円
	未 整 備 地 域	11,500円	15,000円	7,000円
（ 参 考 ） 大 崎 市 平 均		13,200円	—	—

## 2. 畑 の 部

	平均額	最高額	最低額
大 崎 市 全 域	7,100円	15,000円	2,500円

※地域の平均に比べて著しく低額あるいは高額なものは除いてあります。

※金額は算出結果を四捨五入し100円単位としています。

※畑については、提供できる各地域毎の賃借料情報が少ないことから、大崎市全域での表記としております。

※物納については、提供できる賃借料情報が少ないことから、表記しておりません。

編集：企画広報委員会

委員長 中鉢守	副委員長 菅原清一	委員 小野寺正晃	委員 中本奈美	委員 白川知則	委員 下山信行	委員 佐藤伸幸	委員 佐々木俊通	委員 佐々木大	委員 中森昭悦	委員 今野久男
------------	--------------	-------------	------------	------------	------------	------------	-------------	------------	------------	------------



編集後記

新年あけまして

おめでとうございます。

昨年の夏も、異常な猛暑とかつてない渇水による農業用水の不足など予想外の天候でした。

その様な中で、日本の主食のコメが更に不足

する事が危惧されていましたが、品質と収量は前年より良い結果となった所もありました。

しかしその反面、米価が高騰し、生産者にはようやく訪れた明るい兆しが、消費者の「コメ離れ」を招く事となりました。

国産農産物の安全・安心の需要と供給の在り方について、国政や国民がしっかりと将来を見

据えて向き合わなければいけない情勢となったのかも知れませ

私たち農業委員会も、農業者にとって力になれる情報を、農業委員会だよりを通じて発信して行きたいと思います。

小野寺 正晃



# 令和8年 大崎市農作業標準賃金表

今年の農作業標準賃金額について、関係機関・団体等の協議をもとに、下記のとおり設定しましたので、お互いに農作業賃金の「目安」としてご利用くださいますよう、お願いいたします。

令和8年 1 月

## 1 作業賃金

作 業 名	単位	標準額（円）	備 考
一 般 作 業	1 時間	1,050	1 日当り 8, 400 円
オ ペ レ ー タ ー		1,450	1 日当り 11, 600 円 トラクター・コンバイン等の運転者のみを 依頼する場合

## 2 機械作業料金

作 業 名			単位	標準額（円）		備 考
				消費税抜き額	消費税込み額	
運 搬 作 業			1日	15,455	17,000	
堆肥散布(マニアスプレッター)			10a	3,728	4,100	積み込み・運搬を含む 1 t 散布を基準とする
肥料散布(ブロードキャスター)			10a	910	1,001	肥料代含まず
畦 畔 作 り 作 業			1m	30	33	片面とする
耕 起	田	耕 起	10a	5,546	6,100	ロータリー耕起標準とする
		再 耕 起		4,819	5,300	ロータリー耕起標準とする
	畑			5,182	5,700	ロータリー耕起標準とする
	プ ラ ウ 耕 起			6,910	7,601	
代 か き			10a	6,364	7,000	仕上がりまで2回とする
苗			1箱	864	950	
田 植 え ( 機 械 )	植 付 け の み		10a	6,182	6,800	側条施肥については1,000円増し
	苗 運 搬 含 む			6,819	7,500	
直 播	湛 水		10a	5,546	6,100	代かき済み圃場とし、種籾、コーティング 処理含まず
	乾 田			5,728	6,300	整地済み圃場とし、種籾含まず
防 除 作 業			10a	910	1,001	背負い動力散布機（薬剤除く）
				1,364	1,500	スプレヤー（薬剤除く）
				1,091	1,200	ドローン・ラジヘリ（薬剤除く） 薬剤の種類と散布量により費用が異なります
畦 畔 草 刈	草 刈 機		1m	19	20	機械・燃料費含む
			1時間	1,455	1,600	
	自走畦畔草刈機		1時間	2,728	3,000	機械・燃料費含む 整地済み圃場
溝 切 作 業			1m	12	13	機械・燃料費含む
コ ン バ イ ン			10a	17,273	19,000	稲わら結束（結束紐含む）は1,500円増し もみ運搬含む
乾 燥 調 製	乾 燥		10a	8,182	9,000	生もみ機械乾燥
	籾 摺 ・ 調 製 色 彩 選 別		60kg	619	680	選別のみ
				800	880	
稲 わ ら 収 集 ・ 梱 包			10a	4,728	5,200	
牧 草	刈 取 り		10a	2,910	3,201	
	反 転			3,091	3,400	
	集 草 ・ 梱 包			3,819	4,200	
	ラ ッ ピ ン グ		1個	1,000	1,100	資材代含む

※ 1 日の労働時間は 8 時間とし、賄いなしとします。

※ 令和 7 年 1 0 月 1 日現在の宮城県の最低賃金は 1, 0 3 8 円（1 時間）です。

● ほ場の条件・作業内容等に応じて、両者で協議の上、決めてください。

大崎市農業委員会（事務局 23-2219）